

2017 N-ONE OWNER'S CUP Rd.10

2017/7/29

十勝スピードウェイ（北海道）

ML ヌヴォラーリ ET N-ONE

コンディション ドライ

<レースプレビュー>

4月の鈴鹿大会から約3ヵ月が経ち、2017年のN-ONEシリーズも初開催となる十勝スピードウェイで第10戦が開催となります。しばらく出場を見送っていた127号車ですがこの北海道の地で復活できることとなりました。

大会前日に設けられた占有走行は、1本目、2本目ともにドライ。北海道にしては珍しく気温も日差しも強いレース日和ともいえる絶好のコンディションとなりました。周囲がどんどんタイムを上げセッティングを煮詰める中、修復から戻ってきたマシンの挙動を確かめながら走行を重ねました。

1本目が終わった段階で冷却系とブレーキ周りにトラブルがあるのが分かり応急処置をしたものの、足廻りに感じた違和感の原因だけが分からないまま。ひとまずレース用セットをすべて導入し2本目の走行に備えました。

2本目の走行では応急処置のおかげか自己ベスト更新をするものの中速域でもたつく症状が再発してしまいました。スロットルの学習値によるものだと推測しましたが、現地では対処のしようがないため、マシンの動きに合わせたライン取りと走り方を考えて走行を終えました。

1本目2本目ともに全体の7番手。トップからは1秒以上離されており、単独では表彰台に絡むことすら厳しい状況です。しかし、レースになれば何があるかは分からない。それだけをモチベーションに今できる走り方を車載動画を見ながら考え、明日のレースに備えました。



NUVOLARI



Winmax

<予選> **7位** Time: 1'57.088

早朝から十勝スピードウェイ周辺は霧が立ちこめ、気温16度と肌寒い状況であった。しかし予選が始まる頃には日差しも強くなり、気温も19度まで上昇する。8時30分になるとピットロード出口が開放され、20分間の公式予選が開始された。

27台のエントリーとはいえ、3キロ少しのこのサーキットではクリアラップを取るのが非常に難しい。

3周目にチームメイトと並んで走ることができ、昨日よりも1秒近くタイムを縮められ残り15分の段階で4番手となる。

残り5分を切るとライバルたちも続々とタイムを上げており気づけば7番手までポジションダウンしてしまう。

最後に渾身のワンアタックを敢行するがセクター2で遅いクルマに引っかかりアタック中断。最終的に7番手となる。

<決勝> **4位** Best Time: 1'57.275

予選から2時間のインターバルを挟み、徐々に気温も上がってくる11時に決勝がスタートとなった。

スタートは一瞬出遅れたが、1コーナーで前車を完全に捉えると3コーナーで抜き去り6番手へポジションアップ。そのまま3番手争いに加わりとプッシュしていくと最終コーナー手前で4番手のマシンがコースアウト。4・5・6番手の3ワイド状態で最終コーナーに進入し、一気に2台をかわすことに成功。スタート1周目で3台をパスし4番手へとポジションアップ。

2周目以降はジリジリと3番手との差が開いていくなか、5番手との差は1.5秒ほど築くことが出来ていた。しかし、6周目を過ぎたところから急激にペースが落ちはじめ2秒近くあった5番手とのマージンが無くなってしまっていた。

最終ラップはいつ抜かされてもおかしくない状況ではあったが、なんとか踏ん張り4位でフィニッシュとなった。



NUVOLARI

Super Endurance Racing Oil
MIDLAND
L.M. SPEC.

Winmax

<レースレビュー>

「意地でつかみ取った4位」今回の十勝戦はこれに尽きると思います。

多くの方からのサポートのおかげで何とかクルマを間に合わせることができ、来たい、走りたいと昨年から思っていたことが現実になったことが何より嬉しく、その分を結果という形でお返しできなかつたことが非常に悔しくもあります。

事前のチェックが万全な状態で出来なかったことや、多くの作業ミスにより1か月以上かけてきた準備が一週間前に全て0からになってしまい、これまでになく非常に厳しいレースとなりました。

前日の練習走行では周りとの差に驚きとショックを受けてしまい、走り方なのかクルマなのかを冷静に考えられていなかったと思います。しかし、今いるポジションと自分の出せる持ちタイムをレース前に自分の中で判断できていたからこそ、スタート1周目にかかる集中力はとても高くいい状態にあったと思います。

特に接触もなくクリーンにレースを運べたことは大きな自信に繋がることであり、自分が今できる最善の走りとポジションを考えることで、レースの展開を深く考えていけるようなドライバーへとなっていきたいと思います。

最後になりますがレースを全面的に支えてくれた家族に感謝するとともに、サポートしてくださったヌヴォラーリの皆さまをはじめ、MIDLAND様、宮本商会 宮本様、winmax様、E-TECH様、本当にありがとうございました。

次戦参戦予定は8月にツインリンクもてぎ行われる第11戦になります。今シーズンの第2戦で優勝しており、相性のいいコースでもあります。もてぎ2連覇が出来るよう頑張りますので応援のほどよろしく願いいたします。



NUVOLARI

Super Endurance Racing Oil
MIDLAND
L.M. SPEC.

Winmax